

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

事業所名:みらいずカレッジ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0	座席は余裕を持った配置にし、個別や集団の活動ができるよう工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0	0	児童指導員、保育士、作業療法士を適切に配置し、個別や集団での活動を実施している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0	0	玄関は階段になっているので、移動式のスロープを保管している。必要に応じてスロープを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0	0	毎日、ミーティングと振り返りの時間を設け、職員は必ず参加している。 課題や成長を振り返り、個別の支援目標を検討している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0	0	面談やアンケートを実施し、業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	結果はホームページに公開し保護者に周知している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	100%	現在、外部評価を行っていないため、業務改善に向け検討していく。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0	0	定期的に事業所内で、内部研修や模擬授業を行い共通理解を図っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0	面談やアンケートでニーズをお伺いし、個別訓練を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0	事業所内で同じ指導ができるよう、活動内容に応じて手順書を使用している。 必要に応じて、手順書を作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0	0	毎月1回、スタッフ間で次月のカリキュラム作成についてミーティングを行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0	0	毎月、スタッフでカリキュラムの内容を検討。 ニーズに応じたプログラム構成を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0	0	午前と午後で別々のプログラムを実施。 プログラミング、パソコンなど同じ内容にならないよう工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0	0	子どもの適正に応じた指導を行っている。 個人差の大きい活動では、個別対応を実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0	0	毎日、ミーティングの時間を設け、職員は必ず参加している。 その日の役割や注意点を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0	0	毎日、振り返りの時間を設け、課題について共有している。 次回の支援に活かしていけるよう検討している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0	0	ケア記録を毎日記載、支援の改善に努めている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0	0	日々の活動の様子を観察し、ケア記録に記載。必要に応じて、個別支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%	0	0	5領域に合わせた支援計画を作成し、支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0	0	管理者、または児発管が出席できるよう日程調整を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0	各学校から、週予定や月の予定表を配布していただき、下校時間を把握。下校時間に遅れないよう送迎業務に努めている。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0	0	児発を利用していた児童が、放デイを利用する際、事業所間での情報共有を行っている。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0	相談支援事業所や就労先へ訪問し、情報共有を行っている。状況に応じて、相談員も同行している。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	研修に参加したスタッフは、伝達研修を実施。共通理解を図りながら日々の業務に勤めている。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	交流する機会がないため、地域行事に参加し交流を深めていきたい。平日の開催は難しいため、土曜・長期休暇に検討したい。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0	0	自立支援協議会へは、社内のマネージャーが参加し、情報について共有をいただいている。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0	0	毎時、送迎時や連絡帳で、活動内容をお伝えしている。課題や成長したことをお伝えし、支援に努めている。
28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	0%	100%	今年度は実施する機会がなかったので、次年度は研修を行い、実施していきたい。	
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0	契約時、重要事項をお伝えし、不明点がないか再確認を行っている。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0	0	送迎時や連絡帳を活用し保護者とのコミュニケーションを大切にしている。また、必要に応じて専門機関に紹介や情報提供を行っている。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	保護者会は開催できていないため、ペアトレや参観日等を実施し、交流の機会を設けていきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0	0	苦情があった際は、素早く上司に報告、連絡、相談を行い対応している。 また、早急に面談を実施し、問題解決に努めている。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0	毎日、SNSやHP、連絡帳で最新の情報を発信している。会報の発行はしていないが、毎月一回カリキュラム表を配布し活動内容を伝えている。
	34	個人情報に十分注意しているか	100%	0	0	鍵付きのキャビネットに保管し、外部への持ち出しを禁止している。 契約時に個人情報取り扱いについて同意を得ている。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0	0	全スタッフで障がい特性を理解し、個に応じた対応をしている。言葉でのコミュニケーションが難しい場合は、書面や連絡帳で伝達を行っている。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	現在は、地域との交流がないため、イベントを企画し、地域の方が誰でも参加できるよう発信していきたい。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0	マニュアルを作成し、研修や訓練を実施している。 また、ハザードマップを玄関に掲示し、職員・保護者にも周知、対応できるようにする。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0	0	定期的に災害訓練を実施。緊急時に利用児が素早く行動できるよう、適切な訓練を行っている。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0	0	社内で虐待防止研修を実施。 様々なケースを想定して行っている。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0	身体拘束適正化委員会を実施し、全職員が研修を行っている。 また、保護者には契約時に重要事項説明書に記載している内容を説明している。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0	0	アレルギーのある児童は、事業所でお菓子の提供をしていない。ご家庭から持参していただいている。 契約時にアレルギーについて保護者に確認している。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0%	0%	100%	事例集の作成はしていないため、スタッフで検討し作成に務め、事故防止に繋げていきたい。